

# 平成 28 年度 指定管理者制度導入施設の管理運営状況について

商工労働総務課

## 1 施設の概要等

施設名	広島県立広島産業会館		
所在地	広島市南区比治山本町12-18		
設置目的	産業及び地域の振興に資する		
施設・設備	展示場(9室), 会議室(1室), 控室等(13室), 駐車場(平日 326 台/土日祝日 403 台)等		
指定管理者	4 期目	H28. 4. 1~H33. 3. 31	(公財) ひろしま産業振興機構
	3 期目	H23. 4. 1~H28. 3. 31	(公財) ひろしま産業振興機構
	2 期目	H20. 4. 1~H23. 3. 31	(公財) ひろしま産業振興機構
	1 期目	H17. 4. 1~H20. 3. 31	(財) ひろしま産業振興機構

## 2 施設利用状況

利用状況	年度		目標値 [事業計画]	面積稼働率	対前年度増減	対目標値増減 (達成率)
	利用状況	4 期	30~32	48.0%	—	—
29			51.0%	—	—	—
28			50.0%	53.7%	6.9 ポイント	3.7 ポイント (107.4%)
3 期平均 23~27		45.0%	46.8%	6.5 ポイント	1.8 ポイント (104.0%)	
2 期平均 20~22		43.7%	40.3%	△6.4 ポイント	△3.4 ポイント (92.2%)	
1 期平均 17~19		—	46.7%	5.7 ポイント	—	
16 (導入前)		—	41.0%	—	—	
増減理由	新築マンション向けインテリア展示会, 生産財展示会, 全国大会等の増加, 夏休み集客イベントの誘致等による増					

## 3 利用者ニーズの把握と対応

調査実施内容	【実施方法】	【対象・人数】
	催事者アンケート, 来館者からの聴取	催事者アンケート (261 件回収)
	【主な意見】	【その対応状況】
	ロビーの椅子や受付用の机・椅子が老朽化している。 西展示館展示場内の貸出用椅子の座面等が破れているものが多い。 東展示館の音響設備が使いづらい。	机・椅子を新規購入した。 貸出用椅子の新規購入・修繕を行った。 音響機器の運用マニュアルを改善して, 管理員による調整を図った。

## 4 県の業務点検等の状況

項目		実績	備考
報告書	年度	○	事業報告書
	月報	○	利用状況報告書
	日報 (必要随時)	○	必要時に, 随時電話 (及びメール) で報告
会議 (随時)	【指定管理者の意見】 本館・東展示館は築 46 年, 西展示館は築 26 年と老朽化していることから, 計画的に設備等の更新を図り, 施設の付加価値を高める。		
現地調査 (随時)	【県の対応】 指定管理者と連携し, 長期保全計画による修繕と利用促進につながる設備等の改修を実施していく。		

## 5 県委託料の状況

(単位：千円)

県委託料 (決算額)	年度		金額	対前年度増減	料金 収入 (決算額)	年度		金額	対前年度増減
	4期	28	—	—		4期	28	356,829	43,212
	3期平均 23~27		—	—		3期平均 23~27		313,617	57,552
	2期平均 20~22		—	—		2期平均 20~22		256,065	△43,297
	1期平均 17~19		—	—		1期平均 17~19		299,362	62,242
	16(導入前)		—	—		16(導入前)		237,120	—

## 6 管理経費の状況

(単位：千円)

項目		H28 決算額	H27 決算額	前年度差	主な増減理由等	
委託事業	収入	県委託料	—	—	—	
		料金収入	356,829	355,224	1,605	利用料金制(※1) 利用増に伴う料金収入の増
		その他収入	4	26	△22	
		計(A)	356,833	355,250	1,583	
	支出	人件費	40,204	32,876	7,328	物産陳列業務等の新規実施に伴う担当職員の配置による増
		光熱水費	27,787	29,151	△1,364	西展示館LED照明更新による節減効果による減
		設備等保守点検費	6,701	7,320	△619	経費区分の見直しによる減
		清掃・警備費等	66,303	69,868	△3,565	経費区分の見直しによる減
		施設維持修繕費	33,978	62,434	△28,456	工事費の減
		事務局費	58,603	34,163	24,440	県産品コーナー展示,HP改修,本館リニューアルデザイン業務等の委託等による増
		その他(公課費)	4,326	3,846	480	料金収入の増及び工事費の減に伴う消費税の増
		計(B)	237,902	239,658	△1,756	
	収支①(A-B)		118,931	115,592	3,339	
	自主事業 (※2)	収入(C)	0	0	0	
		支出(D)	0	0	0	
収支②(C-D)		0	0	0		
合計収支(①+②)		118,931	115,592	3,339	県への納付額 97,000千円(H28) 剰余金納付額 21,931千円(H28)	

※1 利用料金制：公の施設の使用料について、指定管理者が直接使用料等を収入することができる制度。指定管理者の自主的な経営努力を発揮しやすくする効果が期待され、地方公共団体及び指定管理者の会計事務の効率化が図られる。

※2 自主事業：指定管理者が自らの責任で、更なる施設サービスの向上のために提案・実施する事業

7 管理運営状況

項目	指定管理者 (事業計画, 主な取組, 新たな取組など)	県の評価
<p>施設の効用発揮</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○施設の設置目的に沿った業務実績</li> <li>○業務の実施による, 県民サービスの向上</li> <li>○業務の実施による, 施設の利用促進</li> <li>○施設の維持管理</li> </ul>	<p>利用者のニーズを踏まえ, 平成 28 年 5 月に西展示館に売店(コンビニエンスストア)を設置し, 利便性の向上を図った。</p> <p>県産品コーナーを全面リニューアルした「広島 BOX～メイド・イン・ひろしまギャラリー～」において, 年間 4 回, テーマ別に県内製品を展示するとともに, ホームページに当コーナーの 360° パノラマビューによるバーチャルギャラリーを整備して, 日英 2 か国語でひろしまブランドの情報発信を行った。</p> <p>売店内の「BUYひろしまコーナー」で展示に対応した県内製品を販売する等, 県産品愛用運動を推進した。</p> <p>お盆を挟んだ閑散期にマスコミと連携して, 夏休みの子供向けイベントを開催するとともに, 県内ものづくり企業のイノベーションを推進するため, 先端的生産財展示会の新規開催を促進した。(H27/2 回→H28/9 回)</p> <p>広島地域の展示会関係事業者が参画する連絡会議を立上げ, 外資系展示会企業の代表者等を講師とする講演会を開催して, 広島地域の展示会産業の振興に向けたネットワークの形成を図った。</p> <p>県が実施する本館外壁更新工事に合わせて, 老朽化した本館正面リニューアル工事に着手した。(平成 28・29 年度工事)</p>	<p>コンビニエンスストアの新設, 県産品コーナーのリニューアルや閑散期におけるイベント誘致など, ソフト・ハード両面において利便性及び面積稼働率の向上に向けた取組を行った。</p>
<p>管理の人的物的基礎</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○組織体制の見直し</li> <li>○効率的な業務運営</li> <li>○収支の適正化</li> </ul>	<p>今期から新たに付加された物産陳列業務に対応するため, 専任の担当職員を配置し, 展示デザインを専門事業者へ委託するなど体制強化を図った。</p> <p>利用料金収入について指定管理制度導入後の最高額を更新するとともに, 施設設備の更新に取り組んだ。</p>	<p>新規業務に対応するための職員配置や専門家への業務委託など, 業務を効率的に運営するための取組を行った。</p> <p>収入面においては, 高い面積稼働率を達成することにより収益を上げており, 利用促進に必要な設備等の更新も行った。</p>
<p>総括</p>	<p>平成 28 年度の延利用床面積は, 西展示館オープン直後の平成 3～5 年度以来となる 100 万㎡台を達成し, 利用料金収入も過去最高額となった。</p> <p>展示場機能の強化と「BUY ひろしま」の推進を図るとともに, 利用料金収入の増加と面積稼働率の目標を達成した。</p>	<p>積極的な利用促進施策により, 平成 28 年度の延利用床面積は 100 万㎡台を達成し, 利用料金収入も過去最高額となった。</p> <p>また, 施設の更新により, 利用者の利便性の向上にも努めた。</p>

## 8 今後の方向性（課題と対応）

項目	指定管理者	県
<p>短期的な対応 (平成 29 年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本館正面のリニューアルに合わせ、商談コーナー・情報提供コーナー機能を強化するなどして、利便性の向上を図る。</li> <li>○平成 29 年 2 月に開催した広島 BOX 出展企業と県内在住のデザイナー・クリエイターが交流する「広島 BOX・クリエイティブカフェ」の継続実施を通じて、企業とデザイナーのマッチングの機会等を提供し、広島 BOX 展示製品の魅力向上及び展示場利用の促進を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○利用者の利便性、施設の魅力の向上により展示場利用の促進を図るため、指定管理者による取組の実施をサポートしていく。</li> </ul>
<p>中期的な対応</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○館内施設・サイン等案内設備等のリニューアルを、県と連携して計画的に実施する。</li> <li>○展示会産業関係者とのネットワークを強化して、更なる利用促進に取り組む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○長期保全計画を基に、計画的な修繕を着実に実施するとともに、利用促進について、指定管理者と連携して進めていく。</li> </ul>